主題

A careworker wasn't built in a day!! (-介護士は一日にしてならず-)

人材育成

副題

~2 年目からのメッセージ~

|

研究期間 12ヵ月

新人

事業所

大田区立特別養護老人ホーム たまがわ

発表者: 小林 茂雄

アドバイザー:

共同研究者:並木 江里子

電 話 03-5732-1021

03-5732-1024

メール

URI

http://ikegami.or.jp

今回発表の 事業所や サービスの 紹介

FAX

当施設は、今年で 10 年目を迎えた特養200床・ショートステイ38床・緊急ショートステイ2名の大規模な従来型施設です。「あらゆるニーズに応える・・それがプロ」「その人がその人らしく生きることを支える為に私たちがいる」「みんながみんなを・・家族もチームの一員」「楽しみ、喜びを共有しよう」の基本理念を柱に、利用者の QOL の向上に取り組んでいます。

## 《研究前の状況と課題》

「覚えていますか?」

介護職になった時のことを・・・。

「何か役に立てるのではないか」と胸に抱いていた。しかし、実際の現場は思い描いていた穏やかな時間よりももっと早いスピードで業務を覚えることや専門的知識を習得することに追われ、毎日がただそれだけで精ー杯だった。

自分の気持ちとは反比例して足は竦み無力感に襲われ、途中で挫折しそうになったがたくさんの気づきや失敗・成功を重ね何とか2年目を迎えることができた。

私たちが1年目で感じた思いを新人職員に伝えたい。新人により近い目線にいる2年目の私たちだかこそ気持ちを共感し伝えられることがあるのではないか。

# 《研究の目標と期待する成果》

介護へのはじめの一歩を手助けし、少しで も不安を解消することで「介護は楽しい」と 感じてもらいたい。

そして、たまがわの一員して一緒に長く働きたい。

また、自分たちが感じた思いを振り返る機会つくることではじめて介護をした時の気持ちを忘れずに、常に新鮮な気持ちでご利用者と接することができると思った。

同時に、2年目から新人職員へそしてまた、 新人職員へと気づきの積み重ねをすること が双方向でのレベルアップにつながり、チームケアへの意識が強まり、それらがご利用者 へ還元されることにつながると考えた。

### 《具体的な取り組みの内容》

1年目の自分たちが、抱えていた不安や疑問を当時の記録や経験をもとに、こんなことが出来たら良いのになぁから案を出し考えた。 大きく4つのことをテーマにした。

第1に、オリエンテーションとして、

- 「ザ・鵜の木ウォーク」(ウォークラリー)を行ってフロアーの様子を把握できる様に。第2に、書面で見て分かるものとして、
- 新人向け Q&A
- ・ 先輩職員から送る 50 の言葉
- 業務タイムスケジュール
- ・たまがわ用語集を作成し配布した。 第3に、実際の業務を行う上で新人職員の

男3 に、美際の業務を行う上で新入職員の 担当として業務に同行。

第4に、「初心忘れるべからず」として、 改めて新人研修に参加した。

新人さんの為に、「この様に考えている」 という思いを直接課長に伝えたことで、多く の助言を頂きながらより具体的に課題に対 して取り組むことが出来た。

#### 《取り組みの結果と評価》

オリエンテーションで「ザ・鵜の木ウォーク」という形で現場に溶け込める機会を提供 したことで、新人職員から「楽しかった」と の意見が聞かれた。

また、新人職員向けのタイムスケジュール を同じ目線で作成したことで自分たち自身 も業務の見直しや業務に対する疑問を再認 識することができ相乗効果もあった。

実際に新人職員研修に参加することで、新 人職員が抱えている不安をグループワーク の中で生の言葉として聞くことができ、共感 できた。

Q&A やタイムスケジュールなどは、日々の業務に全て役立てるには難しいところもあるが、逆に覚えるときだけではなく、担当職員から離れたあとに振り返りとして活用することもできるとわかった。

そして、新人職員にとっては目にみえる手助けも重要であるが何気ない「大丈夫?」「頑張って」などの言葉による支えも大切であると実感した。

#### 《まとめ》

介護は、日々気づきと勉強の繰り返しであり"介護士は一日にしてならず"です。

焦ることなく、一歩一歩の前進が介護士に つながることを忘れずに新人職員とともに 進んでいきたいです。

《提案と発信》

皆さんは、新人さんとどのように関わっていますか? 介護の仕事は、辛くて当たり前。それだけで終わっていませんか? 同じ志しを持った仲間として、経験の違いはあるもの共感しながら仕事を進めることが出来たら なんだかこの仕事をもっと好きになれる気がしませんか?

## 【メモ欄】追加資料 有 無

注:参加者が自由に記入できるスペースです。空欄のまま提出下さい。